

令和6年3月1日(金)

特別号



# 四中だより

調布市立第四中学校長 佐藤 政彦

## 令和5年度学校評価アンケート結果（保護者＆生徒）

アンケート結果の分析については、昨年度とアンケート項目が異なる部分もあるため、経年変化での比較とはせず、保護者と生徒の結果を比較しています。

\*アンケート回答数（保護者112名 31.5%、生徒267名 75%）

アンケートの回答項目：①よくあてはまる②ややあてはまる③ややあてはまらない④まったくあてはまらない⑤わからない

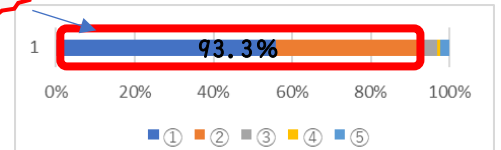
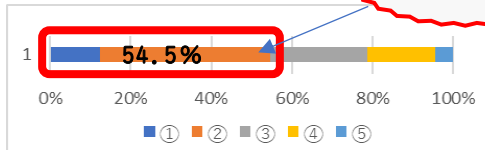
<保護者の回答>

肯定的な意見

<生徒の回答>

### 豊かな心（徳）

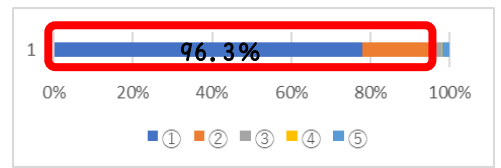
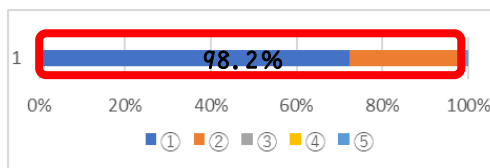
道徳科等で考えたことを自分や家庭で深められたか



保護者と生徒の回答数値において、38.8ポイントと大きな開きが見られます。毎週行われる「特別の教科 道徳」の授業等において、生徒は考えを深められています。道徳授業地区公開講座等も実施しておりますので、ご家庭でも積極的に話し合うなど、考えを深める機会を作って頂けるとありがたいです。

### 豊かな心（徳）

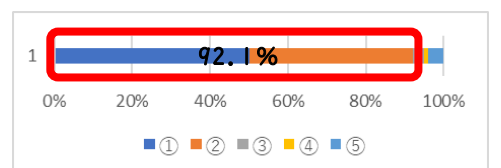
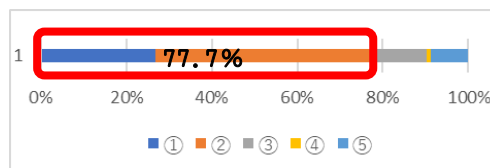
いじめや暴力がいけないことを理解し、いじめや暴力をしないよう行動しているか



1.9ポイントと保護者・生徒の数値差が小さいです。いじめや暴力などは、他者の人権を著しく侵害する行為であることをしっかりと認識している生徒が多く、さらにそういった行動をおこさないように生活できています。保護者からみても同様の数値であることがわかります。今後も、これまで以上に誰もが安心できる学校づくりを目指して取り組んでいきます。

### 豊かな心（徳）

学校で実施した体験活動を通して、見聞を広め、自然や文化に親しむことができたか



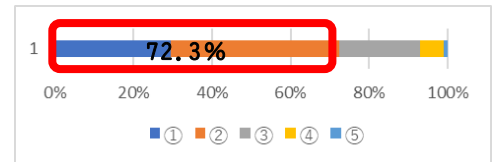
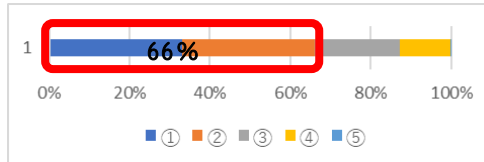
14.4ポイントと保護者の数値が低く、生徒との回答数値差が大きな項目の一つです。実際に体験している生徒自身が学びを深めていることは伺えますが、学校は保護者に体験活動の意義などを適切に情報発信していかなくてはなりません。また、学校のホームページ等にも掲載がありますので、“学校生活”や“学校だより”などを活用し、ご家庭でもぜひ話題にしていただけると幸いです。

<保護者の回答>

<生徒の回答>

2 確かな学力（知）

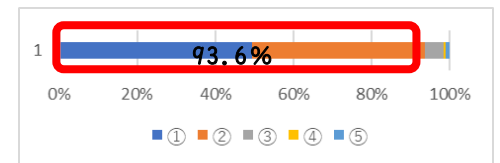
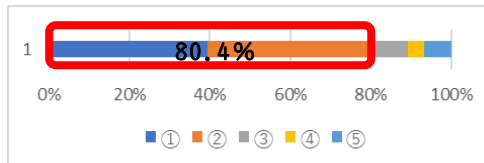
家庭学習の習慣が身に付いているか



生徒と比べて6.3ポイントも保護者の数値が低く、数値そのものも決して高いものではありません。学校としましては、これまで以上に家庭学習の重要性を説きつつ、同時に教科による宿題などの有無、量などももう一度確認・検討していきます。日々の継続的な学習の積み重ねの重要性を話し合うなど、ご家庭でも再度振り返る機会としてください。

2 確かな学力（知）

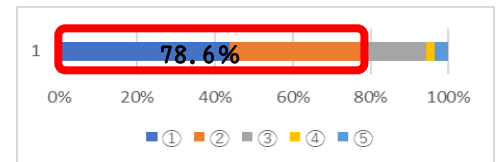
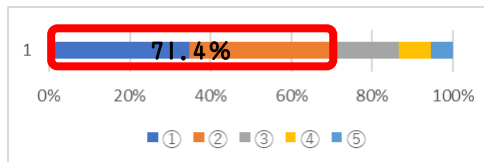
授業に主体的に取り組み、他者と協力して考えを深めるような学習ができているか



他者との協働的な学びや主体的に学習に取り組む態度など、表出してご家庭で見られることは少ないかもしれませんが、学校公開日などを活用して、ぜひ生徒たちの学習の様子をご覧ください。引き続き、教員一同、主体的・対話的で深い学びを目指して指導方法及び授業改善をしていきます。

2 確かな学力（知）

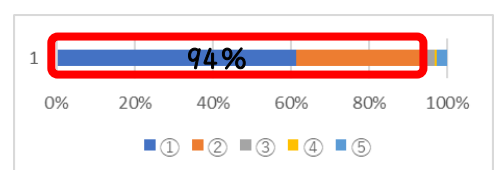
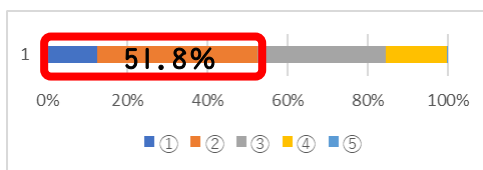
タブレット端末を活用して学習をしているか



7.2ポイントと差はあるものの、保護者・生徒ともに共通して低い数値となった項目です。次年度は、各教科等において、タブレット端末を活用した授業をこれまで以上に展開し、個別最適な学び・協働的な学びの一体的な充実が図られるよう授業改善を目指していきます。ご家庭では、タブレット端末の適切な使用方法等、情報モラルの点について、お話していただくと助かります。

3 健やかな体（体）

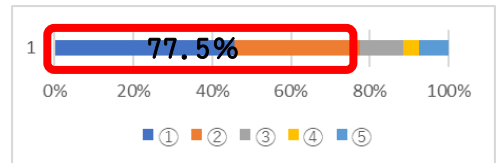
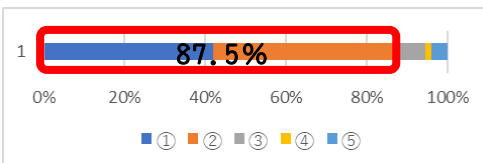
避難訓練、安全指導について、家庭で話したり、自分のこととして考えたりしたか



1の道徳と同じような数値の開き方で、42.2ポイント保護者の数値が生徒より低くなっている項目です。生徒自身は、避難訓練や安全指導などを通して、自分のこととして捉え真剣に取り組んでいる様子が見取れます。「調布市防災教育の日」などもございますので、ぜひ積極的にご家庭で話題にして頂き、考えを深められるような機会としてください。

3 健やかな体（体）

困ったときには誰かに相談することができているか



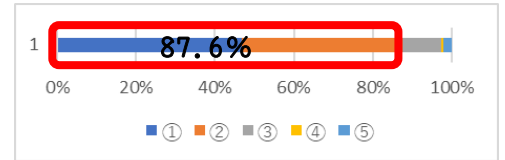
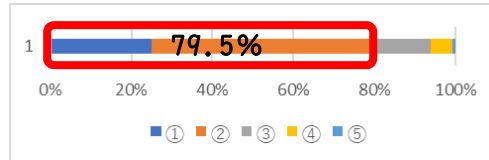
保護者が10ポイント生徒の数値よりも高くなっていますが、生徒の数値を見ても、決して満足のいく数値とは言えません。自身で抱えきれない悩みや相談事などの有無しに関わらず、困ったときに相談できる環境、安心安全な学校づくりが必要です。スクールカウンセラーや調布市の相談窓口なども含めて、たよりやリーフレットを活用し周知を継続しておこなっていきます。

### <保護者の回答>

### <生徒の回答>

#### 3 健やかな体（体）

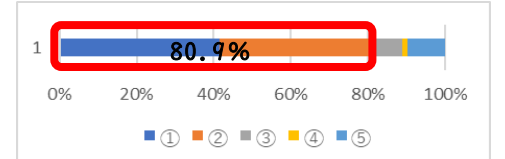
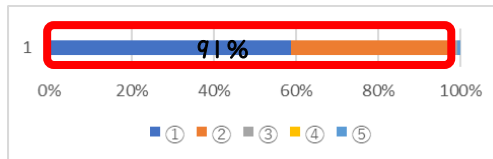
食に関する授業について、家庭で話したり、考えたりすること（関心の高まり）があったか



8.1 ポイントと大きくはないものの、保護者と生徒で数値の差があります。生徒は、“食育”に関連した各教科の授業や給食を通して日々“食”について学んでいます。ホームページに掲載されている毎月発行の給食だよりや献立表を活用して、ぜひご家庭でも“食”について話題にいただけると幸いです。

#### 4 保護者・地域との連携

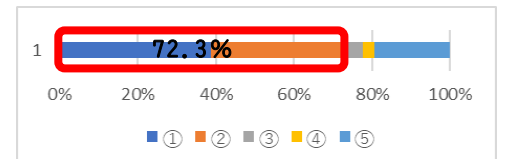
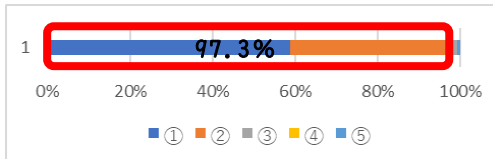
学校だよりを始めとする各種便りについて、学校の活動を知る上で役立っていたか



10.1 ポイント、生徒の数値よりも保護者の数値が高くなっています。学校だより、学年だより、給食だより、図書だより、保健だより、スクールカウンセラーだより等が、学校の様子を知る役割を担えていることはとても嬉しいです。次年度も引き続き、“さわやかで熱い四中生”の様子が伝わり必要な情報が提供できるように継続していきます。

#### 4 保護者・地域との連携

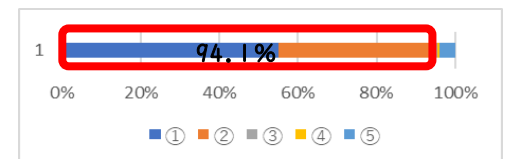
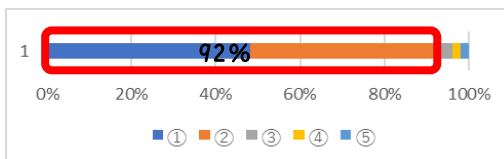
学校のホームページ、安全・安心メールは役立っていたか



保護者の数値が25ポイントも高く、生徒との数値差が大きな項目の一つです。学校だよりは紙ベースでも配布していますが、それ以外の便りはペーパーレス化してホームページに掲載しています。保護者の皆様の多くがホームページの情報を大切にされていることから、次年度以降もより適切な情報をタイムリーに掲載できるよう、保護者・地域の皆様にとって開かれた学校を目指します。

#### 5 社会の一員として

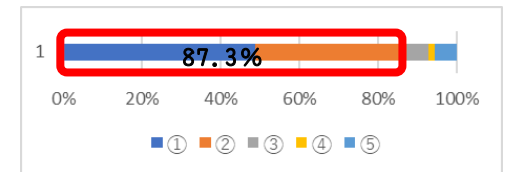
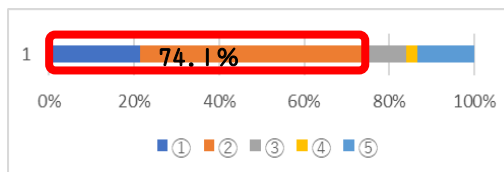
ルールやマナーを守ること、働くことや社会に貢献することの大切さを理解しているか



保護者・生徒の数値差が2.1ポイントと、「2いじめ」の項目に次いで2番目に差が小さい項目です。また、両者ともに90%以上で比較的高い数値となっています。「いじめや暴力」を否定し、社会の一員として地域とともに生きる四中生ですが、この項目こそが四中生の長所と言えます。次年度も、地域清掃活動なども含めて引き続き地域とともに歩む学校を目指します。

#### 5 社会の一員として

「ボランティアマインド」「障がい者理解」「豊かな国際感覚」を理解し、社会に参画しようとしているか



生徒の数値が13.2ポイント、保護者の数値よりも高くなっています。1年生の障がい者理解教育（車いす等福祉体験）や3年生の和服着付け体験、そして全学年対象のボランティア活動など、今後も社会に参画する生徒の育成を目指します。併せて、ホームページにある“学校生活”を引き続き充実させるなど、保護者・地域の皆様に情報発信を続けていきます。

## <自由記述> 自由意見として頂いた内容です。貴重なご意見をありがとうございます。

- 1 いつもありがとうございます。子どもは毎日楽しく通えているので、ありがたく思います。でも、ヘアゴムや靴下の色など校則で決めなくても良いと思いました。生徒の自主性を尊重して欲しいです。教育現場が私が中学生だった80年代から進化していないことに驚きました。  
⇒ 「靴下：白黒紺灰色などが望ましい」「通学に適したものの華美でないもの」といった表現にしています。絶対にこの色でなければならないなど合理的でないものは見直す必要があります。生徒会等の組織が主体となって、教員と調整を図りつつ検討していければと考えています。一方で、権利と同様に守るべき義務、ルール of 徹底という点においても同時にしっかりと確認をしていく必要があると考えています。
- 2 いつもご指導ありがとうございます。運動部の部活動の選択肢をもっと増やしていただきたいです。よろしく願いいたします。  
⇒ 一つの部活動に対して複数顧問という体制をとっていますが、教職員の業務内容や業務量等を見直して、可能であれば増設の可能性も検討しているところです。
- 3 お世話になっております。学校内で起こった事で警察が入った案件は保護者に知らせるべきだと思います。  
⇒ 去年のトイレの不審火については、ご心配とご迷惑をお掛けしました。申し訳ございません。警察と連携をとる中で、事件性は薄いと判断し、生徒からの情報収集、生活面における注意喚起にとどまっていたと思います。お子様を通じて断片的に知ることで、非常にご心配をお掛けしたと思います。申し訳ございません。来年度は、これまで以上に誰もが安心安全に生活できる学校をつくっていきます。
- 4 タブレットに関して、毎日重いを持って行っている割に使う頻度がかなり低いようです。もう少し活用されるか、教室に置いて帰れるようにして頂けると子供の負担も減るかと思えます。  
⇒ タブレット端末の活用は、生徒の学習をよりよくするツールの一つです。授業改善を行い、来年度はこれまで以上に家庭学習において活用できるように工夫をおこなっていきます。
- 5 学校だよりや学年だより等、おたよりはいつも拝見しております。子どもがなかなか学校の事を話さない年頃になってきたので、おたよりで学校の様子が知れるのはとてもありがたいです。おたより作成には時間も要すると思いますが、今後もいただけると助かります。  
⇒ ありがとうございます。引き続き学校だより等の発行をホームページへの掲載も含めておこないます。
- 6 感染症により校内で学級閉鎖や学年閉鎖があった場合に安全安心メール等で情報をいただけるとありがたいです。(小学校の時はメールで連絡がきていた記憶があります)  
⇒ 対象クラスや学年にはメール配信をしております。状況に応じて、学校の様子がわかるように配信します。

### 次のようなお声もありましたので、ご紹介します

貴重なご意見とは別に、以下のような励ましのお言葉を頂きました。教職員一同とても励みになります。いつもご理解ご協力本当にありがとうございます。来年度もより一層生徒と真剣に向き合っていきます。よろしく願いいたします。

- 勉強するのが楽しそうです。周りの子のレベルの高さに影響されたり凹んだりしながらも調布第四中学校すごいと話しています。
- 多々至らぬ点が多い息子ですが、根気よくご指導いただいております。感謝しかございません。中学生という年代のため、多くを語ろうとはいたしませんので、学校生活の実際を把握できているか不安な事がありました。これをきっかけにもう少し話をしてみたいと思います。
- 子供が日々心穏やかに学校生活を送ることができています。学級担任含め先生方のおかげです。いつもありがとうございます。
- いつも子ども達のためにありがとうございます。
- いつも親身に向き合いご指導していただき、ありがとうございます。

次年度は、より多くの保護者の方々のお声を聞かせて頂きたいので、アンケートの回答にご協力ください。(目標回答率90%)